

# 東北ツーリズム大学

自然に触れ、人と出会い、暮らしを識る



東北ツーリズム大学は、遠野をはじめとする東北地方の農山村で培われてきた多様な地域資源を活かしつつ、都市農村住民が「農」の多面的価値を広く共有するためのラーニング・バケーション（学びの旅）の恒常的な場と、交流の機会を提供します。実習を通して実践に役立つ知恵や技を身につけ、理論を学ぶことでその理解を深めるカリキュラムを用意。同時に交流を深め、人と人のつながり、さらには地域間ネットワークを作ります。平成16年夏に岩手県遠野市で開学し、福島県喜多方市、会津坂下町、宮城県東松島市、新潟県胎内市へと開催地は5地域に広がっています。



喜多方



胎内



会津坂下



東松島



遠野

## 実施内容

平成16年夏の開学当初より、「マネジメント」「エンターテインメント」の2つを軸にツーリズムを学ぶカリキュラムを構成してきました。平成24年度より、ツーリズム学科に一本化し多様な地域の資源を組み合わせたラーニングバケーションの場を提供しています。

まちづくり、人材育成、地域資源を活用した交流のあり方などの内容を組み合わせて、各キャンパスが独自のカリキュラムを組みます。そして、交流や地域資源の活用方法などの学び場を提供し、ネットワークの形成やまちづくりの仕掛けを学べるのが本学科の特徴です。

※東北ツーリズム大学は東北エリア全体をキャンパスとしているため、特定の施設等は保有していません。

## 実施体制

学長 本田敏秋（遠野市長）

副学長 青木辰司（東洋大学社会学部教授）

HP: <http://www.tonotv.com/members/yamasatonet/tourism/>



- ・ **遠野キャンパス**（平成16年7月～） ※東北ツーリズム大学事務局  
NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク  
（岩手県遠野市東館町6-16 TEL: 0198-62-0601 HP: <http://www.tonotv.com/members/yamasatonet/>）
- ・ **喜多方キャンパス**（平成17年9月～）  
NPO法人喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンター（福島県喜多方市）
- ・ **会津坂下キャンパス**（平成17年11月～）  
会津坂下町グリーン・ツーリズム促進委員会（福島県河沼郡会津坂下町）
- ・ **東松島キャンパス**（平成17年12月～）  
東松島Goo♪りずむ（宮城県東松島市）
- ・ **胎内キャンパス**（平成20年3月～）  
胎内市・胎内型ツーリズム推進協議会301人会（新潟県胎内市）



## 東北が持ち続ける根源的な力を信じて

かつて東北が負のイメージで語られた時代がありました。辺境、というゆえなき言葉とともに。そう遠い昔のことではありません。そんな時代この列島では近代化を合言葉に猛烈な勢いで開発が進みました。鉄道網や道路網、情報網がこの国を覆っていきました。そんな網の張り巡らし作業が一段落し、ふと我に返ると、なにか大切なものを失ったような…。それが今を巡る時代の気分かもしれません。東北もそのような潮流の例外ではないのですが、幸か不幸か、網の目からこぼれ落ちた事象が数多く生き残りました。それは、野生動物植物と彼らの生存の場である自然環境であったり、そうした自然環境をゆりかごに生まれた伝承的な技術や知恵などの文化、じつにさまざまな次元に及ぶものです。ブナ林を潜在植生とする東北というこの広大な森の国は、いまなお、縄文からの息吹をしたたかに保ちつづけているようです。

私たちは、東北が連綿と受け継いできたそのような根源的な力を信じながら、厳しくも豊穡な気候風土を持つ東北を活動のフィールドとしようと思います。そのフィールドのなかで、参加するみなさんに、大地や自然とともに生きる技術や知識、経験を学ぶ場を提供したいと思います。さらに現代的なテーマとして、地域資源をいかしたまちづくり、都市・農村交流の実践、参加者同士の出会いを通して、創造的な交流がはじまる場を提供したいと思います。

参加するあなたが、よく学び、よく遊び、元気になる場所、それが東北ツーリズム大学の目指すものです。

平成16年夏、岩手県遠野市で生まれた「東北で学び、そして、創る」というこの風が、野を越え、森を越え、思いを同じくする福島県喜多方市、会津坂下町、宮城県東松島市、新潟県胎内市にまで広がりました。そんな思いがさらにあなたに届くことを願っています。

### 各キャンパスの開催実績

年度	遠野キャンパス	4地域のキャンパス（喜多方、会津坂下、東松島、胎内）
16	平成15年度3/6-9プレスクール ①7/23-25「北国の盛夏」（開校） ②10/9-11「紅葉と豊穡の秋」 ③1/21-23「農業を楽しむ」 ④3/19-21「春の訪れを感じる」	
17	①10/22-24「おもてなしの本質を知る」 ②1/21-23	○喜多方キャンパス 9月 開校 ○会津坂下キャンパス 11/19-20 開校 ○東松島キャンパス 12/3-4 開校
18	①11/11-12「徹底研究ゲストに愛される民泊受け入れの手法とそのホスピタリティ精神」 ②11/25-27「茅葺き技術まるごと体験」 ③2/3-4「厳冬の山暮らしの愉しみを見つけよう！」	○東松島キャンパス 6/24-25.10/21-22「農を業とする暮らしを学ぶ」 ○喜多方キャンパス 2/16-17「地域に根ざしたG Tの創造」 ○会津坂下キャンパス 3/17-18「旅のなりたち」
19	①11/10-11「WHと農家民宿の可能性を探る」 ②1/19-20「農家民宿の可能性を探る」	○喜多方キャンパス 2/22 ○会津坂下キャンパス 6/30「人に出会う」、3/17-18「旅はつづく」
20	①11/22-23「短期滞在から移住・定住へ」 ②1/24-25「ふるさと子ども夢学校がもたらすもの」	○会津坂下キャンパス 7/12-13「子ども農山漁村交流を考える」 ○東松島キャンパス 11/15-16「食はいのち、農は文化」 ○喜多方キャンパス 2/15-16 ○胎内キャンパス（開校） 3/14-15「子供たちの体験学習と地域づくり」
21	①12/5-6「その日あなたも遠野人」（43） ②2/27-28「伝統をつなぐ」（43）	○会津坂下キャンパス（30） 7/18-19伝言の形「一枚の写真から」聞き書きという形 ○東松島キャンパス 10/3-4（20） ○喜多方キャンパス 11/21-22「地産池消とG T」（40） 2/1-2「地域に根ざしたG Tの創造」 ○胎内キャンパス 11/28-29「つなごう昔の子供から未来の大人へ」（70）
22	①7/17-18「地域資源」（43） ②2/5-6「自然とともに生きる」（38）	○東松島キャンパス 6/26-27「未来へつなげる生き方」（24） ○喜多方キャンパス 11/20-21「地域一体で取り組み新たなG T」（28） ○会津坂下キャンパス 1/15-16「土地の力を活かす」（28） ○胎内キャンパス 10/22（28）
23	①1/28-29「ツーリズムと震災復興 in 東洋大学」（58）	○会津坂下キャンパス 9/17-18「復興と再生」（31） ○東松島キャンパス 11/12「被災地視察といのちと食を考えるWS」（37） ○胎内キャンパス 11/14-15（40） ○喜多方キャンパス 11/19-20「教育旅行と震災」（40）
24	①9/28-29「旅の産直1」（17） ②11/23-24「旅の産直2」（35）	○会津坂下キャンパス（20） 12/16 ○東松島キャンパス 5/13「森の恵みを知る」（14） 6/24「いやしの海にいこう」（20） 8/5「体にやさしい夏野菜」（14） 9/15-20「秋のチャレンジストーリー」（15） 11/18「この町が好きだから」（16） ○喜多方キャンパス（31） 2/3-4 ○胎内キャンパス（50） 3/8
25	①1/18-19「学びの旅」②2/8-9「創る旅」 計74名	○喜多方キャンパス（51） 1/31-2/1
26	①1/24-25「民泊のもてなし」（70）	○喜多方キャンパス（41） 11/2-3
27	①11/20-21「北東北のグリーン・ツーリズム」（53） ②2/6-7「遠野に魅せられた若者達や移住者から学ぶこと」（70）	○会津坂下キャンパス11/28-29「ちょっと便利な田舎暮らしの再発見」（13） ○喜多方キャンパス 11/4-15「衣食住に向き合えば、地域の育てかたが見えてくる」（39）

※（）は参加人数